



喜びの輪を広げたい 10



【早くサッカーやりたい！】

先日サッカークラブ体験をしたお子様。コロナウイルスの影響で会場の休園が決まっていたため4月からの入会を保護者の方に勧めてさせていただきました。(一度も練習が出来ない可能性があるため)本日、保護者の方より「先生3月からやらせてもらえますか？」と嬉しいお電話を頂きました。クラブができない状況を再度お伝えしましたが、体験がとても楽しかったようで「早くサッカーを始めたい、早くみんなと同じユニフォームを着たいと子どもが言うので。あんな表情されたら私もすぐにやらせてあげたくくなりました。」とお言葉を頂きました。コロナウイルスの影響で指導が出来ずに落ち込んでいましたが、待っていてくれる子ども達がいる。早く指導がしたい。改めて指導が出来ることが当たり前ではないことを感じ、そして日々子ども達、保護者の方々に支えられているのだと強く感じました。感謝の気持ちを指導で返します。



【あの一言がうれしかったわ~】

体操でお世話になっている幼稚園がコロナウイルスの関係で3/4から自由登園になる。全員が登園しないので配布物を3/3までに全て配らなければいけない状況になりました。職員室の忙しさを見て『明日お手伝いさせてください・・・』と園のオーナーにお願いすると、『じゃあ明日手伝ってくれるか』翌日、2名でお手伝いさせていただきました。後日、園のオーナーからご連絡があり『このたいへんな時に、〇〇先生のあの一言嬉しかったわ~ありがとう』大変喜んでいただきました。こういう時だからこそ、本当の『利他の心』を発揮していければと思います。



【無事を祈ります】



先日スーパーにて買い物の際、人だかりが。トイレトペーパーの販売が始まったかと思い近づくと、ご老人が意識朦朧となり転んだとのこと。その際に後頭部より大きな出血が。学生ぐらいの方がいち早く意識を確認しており、私もお手伝いを。AEDを取りに行きそのまま操作。その後、AEDの指示に従い、胸骨圧迫。意識も戻ってきたので胸骨圧迫をやめ、安静に。その後ご老人が暴れだし数名の方と安静にするように抑えていました。その後救急車が到着し、救急隊の方に状況を説明、スーパー、消防隊の方に大変感謝していただきました。感じたことが「まさか自分がこの場面に遭遇するとは！」ということ。また、毎年行っている救命講習があったからこそ、冷静に動くことができたと感じています。会社に感謝するとともに、生きていることに感謝できる時間となりました。無事を祈ります。

